奈良市民だより

No.222

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は智慧のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

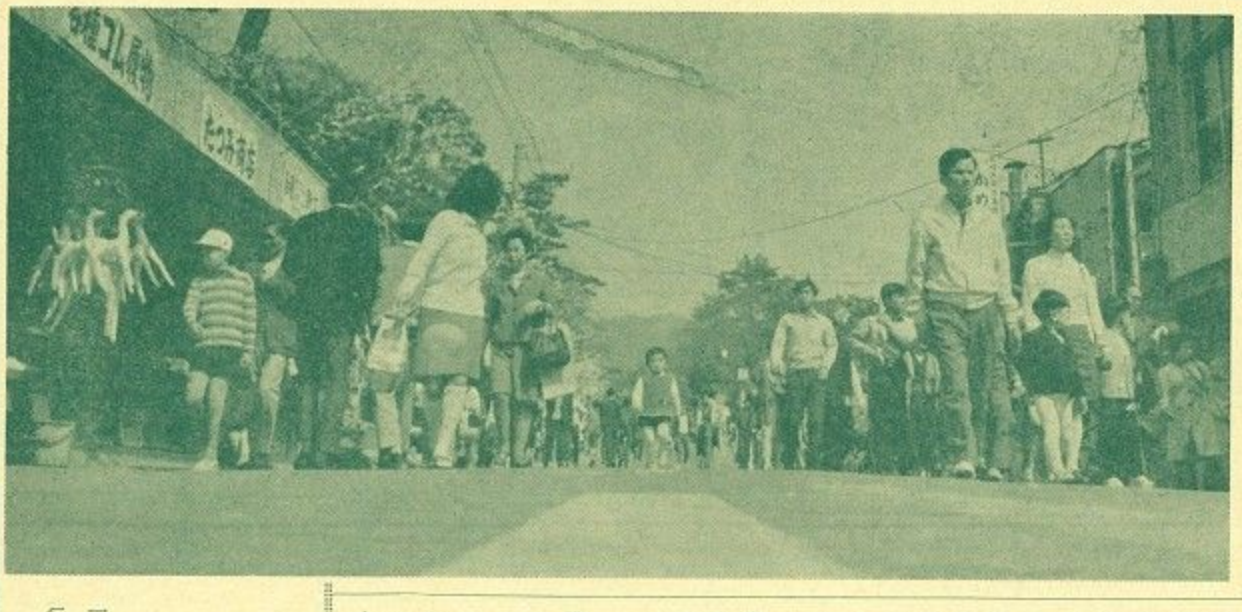
奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、傳統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

市民のうごき

（4月1日現在）

人口	210,247
男	102,178
女	108,069
世帯数	62,704



市の水道

三十万人の給水をめざして四年計画

四拡事業　料金抑え豊かな水を

奈良市水道の第三期拡張事業は、新大瀧配水幹線の一部敷設を残し既報のとおり完成しました。これで一日最大給水量は十一万七千四百五十トンとなり、人口にして二十六万一千人に給水できることになりました。この事業は、十年の歳月と総額約七十億円を費したわけです。この第三期拡張事業に引きつづき、ことしから次の拡張事業をはじめ四カ年計画で三十万人口をめざして水の心配のないゆたかなまちづくりへ、新しい歩みをはじめます。奈良市は、昭和四十年ごろからとくに西部地区の開発が目ざましく、最近は平城ニュータウンの建設を前に開発の速度は急ピッチとなり、すでに給水申し込みを受けただけでも約二万二千五百戸、およそ八万八千人に達する潜在人口を抱えています。そのうえ、水洗便所の普及や自動車の洗車用水の増加などで一人当りの使用水量も年々ふえています。第三期拡張事業でやっと完成した水道施設では、昭和四十八年にはやくも能力不足が見込まれるという状態です。そこで、市では第四期拡張事業に今年度から着手、昭和五十一年を目標に給水人口三十万人の水道完成をめざし、一日最大十五万トンの水道施設を建設しようとしています。その水源は一日あたり布目川・白砂川（表流水）七万四千トン、木津川（同）四万三千二百トン、県営水道（浄水）三万トン、地下水（補給水）一万一千八百トン、計十五万九千トン。

現在の木津川浄水場は、創設して約五十年もたっており、河床の低下や老朽化でめっきり能力が落ちているので、これを増強して木津川からの取水分一日四万三千二百トンを処理できるようにします。そのために急速ろ過池五、沈でん池一、浄水池一、取水塔一などを新設します。

さらに、県営水道から受水するための施設を建設します。これは、天理受水地点から奈良市内までの導水管（直径七百ミリ、延長一・三キロ）と市内配水管（直径六百～三百ミリ、延長一〇・四三キロ）の敷設と一つの受水池建設を計画しています。その他、緑ケ丘浄水場に汚泥処理設備を設けて浄水処理で出てきた汚泥を処理し、また、市内の水の出の悪い地区に新しい配水管（直径五百～三百ミリ）を敷設して出水不良を解消する計画で、これらの事業が四拡事業の内容となっています。事業費総額は二十二億五千五百万円で、今年度に着工し、昭和四十九年度に完成します。この財源の調達には、企業債に求めることは一ばん楽な方法ですが、多額の借入れをすると支払利息と償還金がそれにつれて多額になり、あとの水道財政を極度に圧迫するので、この方法を極力避け、あらゆる合理化と経費節減により、水道料金にはね返らぬよう努力することにしています。

歩行者天国

のびのび三条通り

奈良市のメーンストリート三条通りに四月四日から〝歩行者天国〟が誕生しました。車が締め出されたのは国道24号線奈良郵便局から猿沢池北西までの約三百メートル、日曜と祝日の午後一時から同五時まで。

十一日の日曜日は二回目とあってPRも行き届き、初日は遠慮がちに両側を歩いていた買物客や、行楽客も、もう慣れて車のない道路いっぱいにのびのびと広がり、思う存分歩行者天国を満喫していました。

この歩行者天国の道路の実施については、奈良市と奈良警察署が昨年八月から始めた小西町、綿町など七カ所の〝遊歩道路〟〝お買物道路〟が好評で、市民からも強い要望があったし、両側商店街の大きな協力があって実現したもの。国道では全国でここだけといわれます。**＝写真はのびのびと歩行者天国を楽しむ人たち**（三条通り猿沢池付近で）

市民税

大阪市より安い

均等割で二百円

奈良の市民税が大阪市より安いことをご存じですか。

四十四年度から奈良市の税金は大阪市や京都市で納めた場合より二百円安くなっております。これは所得割の税率は大阪市などと同率ですが、均等割が奈良市の方が低いからです。

また四十六年度市民税の諸控除額が下表のとおり引きあげられました。

この結果、給与所得者で標準世帯（夫婦と子ども三人）の場合、昨年度より約十二万円引き上げられ、所得割の課税最低限は八十六万四百七十一円になりました。

納税通知書はこの新しい控除額で計算してお送りします。この通知書に書いてあるとおり、かならず期日までに納めていただくようご協力をお願いします。

所得控除の区分	所得控除額 45年分	46年分	引きあげ額
基礎控除	130,000円	140,000円	10,000円
配偶者控除	110,000	130,000	20,000
扶養控除	80,000	100,000	20,000
（配偶者がない場合の1人目の控除）	90,000	110,000	20,000
障害者控除	80,000	90,000	10,000
（重度身障者控除）	100,000	110,000	10,000
寡婦控除	80,000	90,000	10,000
老年者控除	80,000	90,000	10,000
勤労学生控除	80,000	90,000	10,000
医療費控除	所得額の5％を越える額（限度額30万円）	所得額の5％を越える額、または10万円を越える額（限度額100万円）	限度額700,000
生命保険料控除限度額	25,000	27,500	2,500

税金は、市民みなさんが自主的に納めていただき、それによって明るい、住みよいまちづくりをさせていただくというのが本来のあり方です。

市税務部では、この自主納税を促進するために、市民だよりをはじめ町内広報板、広報車などにより、機会あるごとに市民みなさんに呼びかけ、ご理解とご協力をねがっております。市税について不審な点やご不満があれば、収税課で納税相談を行なっていますので、お気軽にご相談においでください。納得のいくまで説明いたします。

電算機導入へ準備室

市の機構改革発足

奈良市では、四月一日付けで市役所の一部機構の改革を実施、これにともなう人事異動を発令しました。

機構の改革は、四月一日付け市民だよりに既報しました「公害交通課」（企画部）の新設のほか、総務部文書課に「電子計算組織導入準備室」、民生部社会労働課に「地区改良事務所」の各設置および社会福祉事務所福祉課福祉係を第一、第二の二つの係に拡充したことです。また、公害交通課の新設にともない、従来の企画第一・第二両課は企画課に統合せられ、これに第一・第二の両係が設けられました。各新設課・係の事務分掌はつぎのとおりです（公害交通課は前号既報）。

【電子計算組織導入準備室】導入計画と適用業務▽機種の選定と導入時期▽移行計画と設備計画▽要員の養成計画▽その他導入について必要な事項

【地区改良事務所】事務係＝地区改良事業関係の補助申請、同事業関係の土地・物件の買収と収用、関係団体との連絡、その他地区改良関係事項▽工事係＝事業計画の策定、工事の設計・施工・監督と検査、技術的援助、工事用資材と機器具類の検収・管理

【福祉課】福祉第一係＝児童福祉法による援護・育成と更生、児童福祉施設の入退所、家庭児童相談室、児童扶養手当法と特別児童扶養手当法による援護措置、児童手当の支給関係、母子福祉生業資金の貸付け、母子福祉奨学資金の貸付け、母子住宅の入居者の選考と決定、奨学金の給付▽福祉第二係＝身体障害者福祉法による援護・育成と更生の措置、精神薄弱者福祉法による援護・育成と更生の措置、老人福祉法による老人の心身の健康保持と生活安定のための必要な措置、戦傷病者特別援護法による更生医療の給付と補装具の支給、身体傷害者・精神薄弱者と老人等への優遇措置や福祉増進

納期は4月15日～30日

固定資産税
都市計画税　第1期分
軽自動車税　全期分

税金は自主的にかならず納めましょう

発行＝奈良市役所（奈良市東寺林町38 電話（24）1111番 〒630）毎月1日・15日発行 全戸配布　印刷＝共同精版印刷株式会社

すばらしい道路を

整備五ヵ年計画順調に進む

奈良市では、明るく整ったまちの環境を実現するため、去る四十三年に第一次道路整備五ヵ年計画をつくり、計画的に仕事を進めてきました。その目標は明四十七年度までに総延長九百六十八キロメートルの市道を改良し舗装するということです。

そのはかどり具合いは四十五年度末で舗装工事は実績五四・七%（進捗予定は四九・九%）改良工事はやや遅れて二九・四%（同四八・二%）と着実に進んでいます。

まず舗装計画では、定期バス路線、国・県道のバイパス的道路、一日二百五十台以上の車の通る道、通勤・通学・買物など日常生活に密着した利用度の高い道を主眼として順次舗装していこうというものです。計画ではその総延長五八・六キロを工費六億一千七百万円で、四十七年度までに全舗装します。

舗装工事は予定を上回る好調子で進み、初年度の四十三年度に一五・〇%（予定進捗率八・三%）四十四年度二六・二%（同二八・〇%）四十五年度五四・七%（同四九・九%）となっています。

さらに今年度は七三・五%へ、そして最終年度の四十七年には一〇〇%の舗装をめざすことになります。

これによって〝重要度の高い〟市道は全部舗装されるわけで、つづいて四十八年度からは、第二次五ヵ年計画をたてて市内のすべての市道を計画的に舗装して文化度の高い市民生活の営める環境をつくります。

一方道路改良工事の方は、交通量の多いところ、学校はじめ公共施設のあるところ、また幹線道路を結ぶ道路などの幅を広げ、通行しやすい便利な道路に改良して、同時に交通ネックを緩和しようとするものです。その五ヵ年計画による改良道路は二十二・四キロメートル、総工費四億四百万円となっています。この改良工事は、舗装工事とちがってやや遅れ、初年度（四十三年度）の進捗率は三・五%（予定進捗率五・八%）四十四年度一三・〇%（同二五・九%）四十五年度二九・四%（同四八・二%）となっています。これは地価の高騰で道路敷となる土地が入手しにくいためです。しかし、奈良市の財政は非常に好転し、これに裏づけられて四十七年度には、ほぼ計画通り工事が終る見通しがたっています。

市長・市議選

行楽に出かける前に一票

市選管　投票を呼びかけ

統一地方選挙の最後を飾る奈良市長・奈良市議会議員の選挙は十五日告示、二十五日投票で行なわれます。一月三十日の奈良県知事選挙にはじまった春の選挙シリーズは、こんどの市長・市議選挙でひとまず幕をおろし、六月に予定される参議院議員選挙に舞台を移します。

この一連の選挙シリーズのうち、市長・市議選挙は二十万奈良市民にとっては、一ばん身近な選挙であり、どの人に今後四年間の奈良市政を預けるかということは、ただちに、市民みなさんのあすの生活を左右することにもなりかねない大切な選挙でもあります。

曲り角に立っている古都奈良の運命もあなたの一票にかかっています。市選挙管理委員会では、この趣旨にもとづいて棄権防止に全力を尽すことにし、懸垂幕や街頭掲示によって期間中啓発運動を進め、投票日の二十五日は午前七時、全市いっせいにサイレンを鳴らして投票開始を知らせ、有線放送設備のある東部山間部では、これを利用して呼びかけます。また毎回投票成績の低い西部住宅・団地街には広報車をくり出して露地奥にまで投票を促すことにしています。十一日の投票日が好天のため出足を花見に奪われた苦い経験に鑑み、こんどは「行楽に出るその足でまず投票」と呼びかけ、ぜひとも前回（昭和四十二年）の76・6%を上回りたいと願っています。

市内五十八の投票所は左表のとおりで、県議選挙と変りはありません。投票所入場券は県議選挙当時に配ったものを使ってください。

市長・市議選挙投票所一覧

投票区	投票場所
1	少年刑務所演武場
2	東之阪町児童会館
3	鼓阪小学校講堂
4	西勝寺本堂
5	飛鳥小学校講堂
6	西井石油モータープール
7	済美小学校講堂
8	梅谷大教会体育館（旧警察学校）
9	称名寺本堂
10	佐保小学校講堂
11	一条高校講堂
12	白藤学園講堂
13	三条会館
14	市庁舎別館大集会室前二階廊下
15	椿井小学校講堂
16	都跡公民館佐紀分館
17	都跡公民館
18	西の京町公民館
19	平城公民館山陵分館
20	平城公民館秋篠分館
21	平城公民館中山分館
22	伏見小学校講堂
23	伏見地区連絡所会議室
24	伏見公民館あやめ池分館
25	ショッピングセンター集会場
26	鶴舞小学校講堂
27	西円寺本堂
28	ひかり幼稚園保育室
29	富雄北小学校講堂
30	富雄中学校講堂
31	鳥見小学校講堂
32	富雄南小学校講堂
33	大安寺公民館大安寺町南部分館
34	興童館
35	辰市小学校講堂
36	杏町市民館
37	明治小学校講堂
38	帯解小学校講堂
39	精華地区連絡所事務室
40	地福寺本堂
41	上の坊本堂
42	古市町市民館
43	東市公民館
44	田原連絡所会議室
45	田原公民館誓多林分館
46	水間町公民館
47	旧奈良市柳生出張所会議室
48	柳生公民館邑地分館
49	柳生公民館丹生分館
50	大柳生小学校講堂
51	大柳生幼稚園保育室
52	大柳生小学校大平尾分校教室
53	相和小学校講堂
54	東里公民館
55	鳴川教育キャンプ場会議室
56	旧奈良市狭川出張所会議室
57	学園大和町集会所
58	元登美ケ丘ショッピングセンター（登美ケ丘3丁目バス停東）

市長候補の立会演説会

二カ所でひらく

市選挙管理委員会では奈良市長選挙の立会演説会をつぎの日程で市内二ヵ所で開くことに決めました。あと四年間の奈良市政をゆだねる人物を選ぶための政見を聞き、人物を見きわめる大事な機会なので、有権者みなさんの多数の来聴を待っています。

▽四月二十日（火）午後七時から市庁舎別館大集会室（市内池之町）

▽四月二十三日（金）午後七時から市立富雄中学校講堂（市内三碧町）

くりひろげる交通安全運動

去る四月五日にはじまった春の全国交通安全運動は前期と後期とに分けられ、十日までを前期として歩行者事故、とくにこどもや老人の事故防止を目標とし、新学期を迎えた新入学児童や園児の保護に重点を置きました。

市ではこんど新設された公害交通課を中心に運動を展開。初日の五日には鍵田市長が「積徳運転」のたすきをかけ、日赤奉仕団・地域婦人団体連絡協議会などの人たちといっしょに近鉄奈良駅前ほか七ヵ所の要点で街頭に立ち、道ゆく人に黄色い羽根やマッチ、風船をくばって交通安全を呼びかけました。（写真上）

昨年奈良市内で発生した交通事故は千八百二十二件、死者二十五人、傷者二千一人で、前年にくらべて発生件数で二六・七%、死者で六六・七%、傷者で一一・四%もそれぞれふえています。市は三ヵ年で交通事故を半減させることを目標に掲げ、事故防止に全力を挙げています。

また二十六日から五月一日までは後期の運動が展開されます。行楽シーズンにあたるので行楽客を中心にした事故防止を主眼に、飲酒運転・速度違反・その他無謀運転の追放などを重点に運動を展開することになっています。

注＝「積徳運転」とは、鍵田市長が言いだした運転の心得を説いたことば。ただ安全運転だけを心がける消極的な態度でなく、安全運転をする前の心がけを実行せよというのです。たとえば横断歩道の前で一時停車するのに、機械的に止まるのでなく、歩行者が完全に安全かどうかを確認するという態度、また路上に障害物がある場合、自分だけが避けて安全に通るというのでなく、この障害物を取りのけて他の人の安全を願うという心、そういった徳（心と態度）の積み重ねで運転するという意味です。

三校に新設

改築も三校　プール

市は、学童たちの希望にこたえて市立の全小・中学校にプールを建設し、夏季の子どもの健康づくりをはかることにしています。

ことし建設されるのは登美ケ丘、大柳生両小学校と柳生中学（以上新設）飛鳥、鼓阪、明治三小学校（以上改築）の六校で、近く工事にとりかかり七月にはすべて完成します。そして楽しい夏休みをプールで送っていただけるわけです。

プールは、横十三メートル、縦二十五メートル、六コースでコンクリートづくりとなっています。

また、未設置の四校（精華小、田原小、水間小、興東中）についても近い年度で建設が予定されており、これで全校にプールが出来ることになります。

県議選

東部は好調

全市投票率68・2%

十一日の県議会議員選挙の投票日は絶好の春日和、全市的に出足は去る一月三十日の知事選挙より好調で、最終的には約一〇%を上回る六八・二%の投票率でした。当日有権者は十四万九百三人で、うち九万六千三十五人が投票したわけです。

市内五十八投票区のうち、投票成績のよかったのは、やはり東部山間地区で、市内二十二投票区が八〇%以上の好成績を示しました。投票率ベスト10の投票区はつぎのとおりです。（洋数字は投票率%、町名は投票所所在地）

①第四十93・9（北椿尾町）
②第四十六92・2（水間町）
③第四十四91・4（横田町）
④第四十五90・2（誓多林町）⑤第四十二88・8（古市町）⑥第三十四88・4（八条町）⑦第五十一87・7（忍辱山町）⑧第五十三87・3（須川町）第四十九87・3（丹生町）⑩第五十二87・2（大平尾町）

これに対し、投票成績がよくなかったのは依然として西部住宅地区で、第五十八投票区の四七・五%を最低に、投票率六〇%を割った投票区が七つありました。好成績であった投票区の多くが有権者数三ケタの小さなところであったのに対し、芳しくなかった投票区はすべてが四ケタで。四～六千人台の大きな投票区での棄権が目立ったため、全市の投票率はついに七〇%に達しなかったわけです。

県議会議員選挙投票成績

投票区	当日有権者	投票者	投票率%
1	1,910	1,454	76.1
2	926	746	80.6
3	4,777	3,645	76.3
4	1,210	966	79.8
5	8,711	6,350	72.9
6	6,499	4,529	69.7
7	4,840	3,520	72.7
8	3,065	2,102	68.6
9	2,931	2,125	72.5
10	5,871	4,226	72.0
11	1,852	1,333	72.0
12	4,734	3,369	71.2
13	2,536	1,974	77.8
14	3,809	2,894	76.0
15	2,877	2,093	72.8
16	2,205	1,544	70.0
17	3,115	2,102	67.5
18	4,372	2,688	61.5
19	1,665	1,255	75.4
20	1,767	1,225	69.3
21	1,465	1,227	83.8
22	1,954	1,176	60.2
23	6,860	3,935	57.4
24	3,616	2,157	59.7
25	4,961	2,859	57.6
26	6,159	3,199	51.9
27	1,860	1,247	67.0
28	1,174	794	67.6
29	3,368	2,087	62.5
30	1,580	988	62.5
31	4,819	2,629	54.6
32	1,845	1,336	72.4
33	2,807	2,050	73.0
34	482	426	88.4
35	1,883	1,342	71.3
36	672	568	84.5
37	2,056	1,427	69.4
38	2,803	2,274	81.1
39	454	369	81.3
40	198	186	93.9
41	345	300	87.0
42	1,382	1,227	88.8
43	2,387	1,914	80.2
44	1,417	1,296	91.4
45	123	111	90.2
46	464	428	92.2
47	778	663	85.2
48	376	316	84.0
49	267	233	87.3
50	892	739	82.8
51	308	270	87.7
52	141	123	87.2
53	346	302	87.3
54	180	151	83.9
55	320	248	77.5
56	583	477	81.8
57	2,962	1,520	51.3
58	6,944	3,301	47.5
計	140,903	96,035	68.2
前回	112,412	77,341	68.8

希望の灯台ここに光る

みどりの家 佐保小分校開く

身心に非常な障害があって一般の小中学校で教育が受けられない身心障害の子どもさんに、特殊学級をつくり義務教育の課程をおさめてもらうため佐保小学校の分校がこの四月身体障害者福祉センター「みどりの家」（市内法蓮町鴻の池）に開設されました。

この分校の開校式が四月九日午前十時半「みどりの家」で挙行され、大谷良二佐保小学校長はじめ学級生、父兄らが出席して開校をよろこび合いました。

鍵田市長は入学児に通学カバン、教科書、お祝いのお菓子を贈り「分校づくりは私の使命感。市長として今日は一ばん意義ある日でうれしい。入学した子どもさんには、希望を与える大きな灯台の光が点じられた。全国的に珍しいこの施設を利用して、関係者はこの灯を消さないようにしたい」とあいさつ。父兄代表は「この分校ができて、希望の若芽がやっと伸びることができます。何ものにも代えられぬ喜びです」と感謝の気持を述べました。

この分校は身心障害の小学生十六人（二学級）が通学し、分校主任藤田正司教諭と万歳トキ子、古平百合子両教諭の三先生が専属で当り、学習のほか個々の特性を引き出し指導します。

隣ほかにも自宅で療養している重度身心障害児童で、この分校に入学したい方があれば、いつでも受けつけます。くわしいことは市福祉事務所福祉課（電話㉔一一一番）へお問い合わせください。

鍵田市長からカバンなど贈る

八キロの林道完成

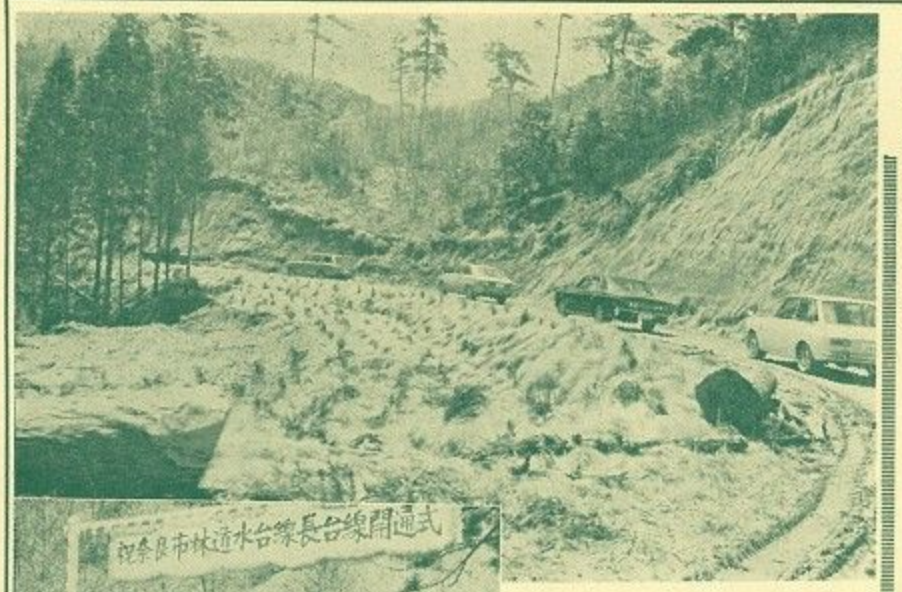
水台・長台両線開通

市が林業構造改善事業の一つとして、一昨年七月着工した林道、水台・長台両線が完成し、その開通式が四月七日水間峠で午前十時三十分から挙行されました。

この式には鍵田市長はじめ約七十人の地元関係者が参加。市長らがテープを切り、参加者全員が三十台の車で〝走り初め〟を行ない無事完成を祝いました。

この工事は、水間峠（水間町）―一台峠の水台線四千二百二メートル、一台峠―一ケ峠（長谷町）の長台線四千百六十一メートルで、幅は平均三・六メートルで総工費五千六百三十八万円を投じて完成したものです。

沿道受益山林は三百五十四ヘクタールでスギ、ヒノキの豊庫、現在三万立方メートル（約十万石）の木が育っています。簡易索道や木馬など人力によって年間百立方メートル（約三百石）前後を細々と出材していたのが、この林道開設によって、三百立方メートル（約千石）と三倍の出材ができるようになるほか、雑木林をヒノキ林へ転換をはかり、またシイタケや茶、薬草の栽培など農地造成事業への足がかりもできたことになり地域開発の面でもこの地区への利益は大きくなりました。



（上）開通した林道（下）テープ切る鍵田市長

整肢園の両学級も分校昇格

昭和三十年十二月、東大寺整肢園が開園して以来、市教育委員会が同園に開設していました鼓阪小学校と若草中学校の身体障害児の両特殊学級も、今年度からそれぞれ分校に昇格しました。その開校式は四月八日同園で挙行され、市の身体・精神障害児に対する分校は三つになったわけです。

両分校の構成はつぎのとおりです。（敬称略）

【鼓阪小分校】 児童数＝五学級五十七人▽分校主任＝松井常雄▽教諭＝松本トクエ、古川緑、中川キヨエ、福井文子、橋本美栄子。

【若草中分校】 児童数＝二学級十四人。▽分校主任＝松井常雄▽教諭＝大垣京子、野村文雄、竹村容子。

おみその作り方

団地婦人が習う

市が推進している家庭みそ作り方を教えてもらいたいと希望する団地の奥さん方が集まって、みそづくりの講習会が四月三日中登美中央集会所で開かれました。集まったのは有岡喜美子さん（中登美団地）ら鶴舞・登美ケ丘・中登美ケ丘の人たち七十人。

市から鍵田市長、和田農林課長らが出かけて指導にあたりました。同市長は「みそをつくることによって、しっかりした食生活を確立し、ゆたかで健康な、うるおいのある毎日を送くってもらいたい」とあいさつ。

このあと、同農林課長からみそのつくり方について講習、公害のない自然食品の重要さを習いました。つぎの講習会で実際にみそをつくる予定です。

みそづくりを習う主婦ら

イチゴの青空市場

新鮮なイチゴを安く市民の方に味わってもらおうと、イチゴの青空市場（写真＝行基噴水広場）が、四月十一日近鉄奈良駅行基噴水広場と同学園前駅東の郡山信用金庫前の二カ所で開かれました。

奈良市苺生産組合連合会が初めてひらいたもので、即売開始の三、四十分前から集まった人が長い行列をつくり、午前八時の発売と同時に二百箱のイチゴは二、三十分で売り切れました。両会場とも好評で「毎週でもひらいてほしい」「数をふやしてほしい」との声も多くきかれました。次回は五月九日午前八時から同じ場所でひらかれる予定。

言葉の不自由な方の友達に

手話サークルが募集

口が利けない人や耳が聞こえない人は、おたがいに手や指を使って話をしています。これを「手話」（しゅわ）といいますが、この方法ではきわめて小範囲の仲間だけのコミュニケーションしかできません。ろうあ（聾唖）の方は健康な人の中に友だちを求めています。このような方が、奈良市内には百五十人ばかりいます。

これらの方々の話の相手をしたり、また通訳の仕事を果たす仲間が、現在奈良手話サークル「鹿」として、市内法蓮町鴻の池の身障者福祉センター「みどりの家」を本拠に、男女二十数人が奉仕しています。毎週金曜日夜にサークルを開き、手話の勉強をしたり、ろうあ者と座談会や懇親会を開くなどして、言葉の不自由な人とのコミュニケーションをはかっています。

こんど、このサークルが市内有志の方から希望者をつのって、メンバーを拡充することになりました。手話を通じて、ろうあ者と手を握り、そのよいお友だちになってあげようという方は、はがきに住所、氏名、年齢、職業を書いて「みどりの家」（電話㉔五七五七番）内の奈良手話サークル「鹿」へお知らせください。別に資格はいりません。

行基噴水へ14万8千円

1年間のおさい銭

約9万円を困った人へご用立て

近鉄地下移設に伴ない、昨年三月同駅前広場に開設された行基噴水に投げ入れられた善意のお金は、月々引きあげて市善意銀行に預託して「行基噴水基金」とし、その一部は旅先きでお金をなくしたりして困っている人への当座の費用にご用立ててきました。

ことし三月三十一日までの三百八十六日間におさい銭として投げ入れられたお金は十四万八千五百四十九円（一日平均三百八十四円強）にのぼりました。これをご用立てたお金は百八十三件、八万九千九百五十円。このうち、あとから自発的に返してきたものは七十三件、三万四千九百五十七円で、この差額を差し引いて残った行基噴水基金九万三千五百五十六円は四十六年度へ引き継がれました。

県身障者体育大会

5月23日橿原公苑で

第九回県身体障害者体育大会が五月二十三日（日）＝雨のときは六月二十日（日）＝午前九時半から橿原公苑陸上競技場で開かれます。

競技種目は歩走技、跳技、投技、卓球、洋弓などで、出場希望者は四月三十日（金）までに市福祉課（電話㉔一一一番）へ申し込んでください。

杏南町公民館落成

昨年十二月から建設工事をすすめていた杏南町公民館がこのほど完成し、三月七日鍵田市長はじめ地元代表ら二十人が出席して落成式を行ないました。

鍵田市長は「このような公民館を各地区につくる。生涯教育の拠点としていただき、大人の学校としてゆたかな教養のあるまちづくりを祈念します」とあいさつ、各方面の祝辞がありました。

この公民館は、今までの市民館が老朽化したため、鉄骨造り二階建てに建てかえたものです。敷地四百九十四平方メートル、延べ床面積約百三十三平方メートルで一階には和室が十五畳と九畳の二室とホール、二階は四十人収容の集会室があります。

日赤奉仕団新役員

奈良市地区日赤奉仕団の今年度新役員が四月一日付けでつぎのとおり決まりました。（敬称略、カッコ内は地区と新再任別）

【委員長】 今村ハナ（あやめ池・再）【副委員長】 長池姫子（飛鳥・再）杉本玉子（済美・再）松浦たづ子（東市・新）

善意はつづく

市善意銀行

十二月十日 大森町の岩井婦美子さんから千円。

同十四日 東城戸町武野博美さんから五千円。▽都跡局消印の愛の匿名定期便三千円。▽椿井地区民生総務山田安治郎さんから〝善意の小箱〟義金四千百五十五円。

同十六日 都跡地区民生委員大東ヒデさんから〝善意の小箱〟義金千六百円。

同十七日 奈良警察署を通じて匿名で五千円。▽二名町北村操さんがアルバイトで得た給料の中から二千円。

同十八日 朝日新聞奈良支局を通じて匿名で千六百十円。

同二十日 飛鳥地区婦人会（長池姫子会長）からタオル二百七十本。

便利な口座振替を

水道料金　取扱い銀行ふえる

市水道局では、水道料金や修繕料金の支払いに、便利な口座振替制度を実施しています。その取り扱い店は従来市内にある南都、三和、住友、日本勧業、協和各銀行の本支店に限られていましたが、四月からつぎの機関でも扱うことになりました。

普通預金か当座預金の口座をおもちの方で、忙しい方や不在がちの家庭では、応対や支払いの手数のかからない銀行口座自動振り替えをご利用ください。くわしいことは市水道局東部営業所（電話㉔一一八二番）か同西部営業所（電話㊸四四七一番）へ問い合わせてください。

京都相互銀行奈良支店▽近畿相互銀行奈良支店▽幸福相互銀行奈良支店▽三栄相互銀行本店・西大寺支店▽第三相互銀行奈良支店▽中京相互銀行奈良支店▽奈良市信用金庫本店・市内各支店▽郡山信用金庫学園前支店

請求期限のびる

引揚者特別交付金

「市民だより」第二一九号（三月一日発行）でお知らせしました引揚者特別交付金の請求期限が、さきの法律改正で再び一年間延長され昭和四十七年三月三十一日までとなりました。これは、該当者でまだ請求していない人がかなりあるとの見込みからです。

該当の方は、早く市援護年金課で請求手続きをしてください。

計量器の定期検査

来月10日から28日まで

計量法に定められた計量器の定期検査が、五月十日から同二十八日まで下表の日程で実施されます。

取り引きや証明に使う計量器を正確に保つために行なわれるもので、無検査のまま使っていると三年以下の懲役か二十万円以下の罰金に処せられます。検査手数料は一般商業はかり三十円～五十円、台はかり百円前後です。

なお、検査を受けなくてよい計量器は、さし・ますのほか取り引きや証明に使用しないもの（家庭用のキッチンスケール、ヘルスメーター）などです。

検査日	時間	場所
10日（月）	10.00～12.00	帯解連絡所
	1.00～3.00	帯解華連絡所
11日（火）	10.00～12.00	明治連絡所
	1.00～3.00	辰市連絡所
12日（水）	10.00～12.00	大安寺連絡所
	1.00～3.00	都跡連絡所
13日（木）	10.00～12.00	東市連絡所
	1.00～3.00	平城連絡所
14日（金）	10.00～3.00	伏見連絡所
17日（月）	10.00～3.00	帝塚山小学校
18日（火）	10.00～3.00	富雄北小学校
19日（水）	10.00～3.00	大宮小学校
20日（木）	10.00～3.00	佐保小学校
21日（金）	10.00～3.00	鼓阪小学校
24日（月）	10.00～3.00	飛鳥小学校
25日（火）26日（水）	10.00～3.00	済美小学校
27日（木）28日（金）	10.00～3.00	椿井小学校

良書に親しむ「こども読書会」

青少年児童会館で

不良文化財が、まちにはんらんしています。どんな書物を子どもに与えたらよいか、どうしたら良い本に子どもが親しんでくれるか――両親の悩みが深いこのごろ、奈良市教育委員会と同市青少年児童会館が、ことしはじめて「こども読書会」をつぎのとおり開くことになりました。

この会は、毎週一回定期的に開き、子どもに良い本を与え、読書の習慣を身につけさせることをねらったものです。参加希望の方は、四月三十日までに住所、氏名、年齢、学校名、保護者名、電話番号を記入のうえ、奈良市青少年児童会館（市内西木辻八軒町・電話㉒七〇三七番）へ申込んでください。▽期間＝五月から来年三月まで、毎週土曜日午後一時～午後三時。▽場所＝市青少年児童会館。▽参加対象＝小学校四年から六年まで。▽定員＝三十人。▽会費＝無料。

お見舞いにはだ着

日赤奉仕団から

奈良市地区日赤奉仕団は、奈良市内の寝たきり老人二十九人の家庭へ四月十日見舞いのはだ着をそれぞれ贈りました。

和楽園へ柱時計

奈良市地区日赤奉仕団（今村ハナ委員長）は養老施設和楽園の改築完成祝いに、柱時計一個をこのほど寄贈しました。

創作とダンスの両教室

青少年児童会館で

奈良市教育委員会と同青少年児童会館では、初めてのこころみとして市内在住の勤労青少年を対象につぎの二つの教室を開設します。青少年児童会館ボランティア養成をねらいとしたものです。

参加希望者は住所、氏名、年齢、勤務先、電話番号を記入し、市青少年児童会館（市内西木辻八軒町・電話㉒七〇三七番）へ申し込んでください。

【創作教室】創造力を高めるために開設するもの。▽期間＝五月から来年三月（七・八月は休み）週二回第二・第四火曜日）。午後七時から午後九時まで。▽場所＝市青少年児童会館。▽定員＝三十人。▽受講料＝無料（ただし材料費のみ実費徴収）。

【ダンス教室】ダンスを通じて自己の人間づくりと親密をはかるために開設する。▽期間＝五月から来年三月（七・八月は休み）毎週月曜日。午後七時から午後九時まで。▽場所＝市青少年児童会館。▽定員＝男女各二十人。▽テキスト代＝一カ月百円。

生徒を募集

生活学校　来月に開校

家庭をあずかる主婦の皆さんには、暮しの中にいろいろの問題をもっておられるでしょう。これらの問題の一つ一つを具体的に机の上に持出して、解決するための勉強会に奈良市「生活学校」（月一回開講）というのがあります。その四十六年度の生徒をつぎのように募集しています。ここの生徒は主婦主体メンバーと呼び、このメンバーが問題のテーマをきめ、専門メンバーを招いて勉強する仕組みです。たとえば商品をテーマにして、専門メンバーにはその生産者や販売業者、学識経験者、行政関係者らが参加するといった具合いです。

開校予定日＝五月十三日（以下毎月第三木曜日）▽募集人員＝三十人（先着順）▽会費＝若干。▽申込み＝四月三十日までに市自治振興課内生活学校事務局（電話㉔一一八五番）へ。

成人病検診

35～64歳の方に

からだの故障は一刻も早く発見して早期に手当てをすることです。成人病は知らず知らずのうちにからだや生命をむしばんでいます。市では35歳から64歳の方を対象に恒例の成人病検診（無料）をつぎの日程でおこないます。専門医による問診のほか検尿、検便（親指大のものをマッチ箱に入れ、必ず名前を書いて持参）もし、必要のある方は心電図測定や眼底検査もします。再来の方は前の検診カードを持ってきてください。受けつけは各日とも午後2時～3時30分。一人でも多く受診してください。

【5月】15日（土）大安寺南公民館▽19日（水）山陵町法林寺▽21日（金）佐保小学校▽29日（土）六条小学校

三つの教室

南部地区公民館で初の開設

南部地区公民館では開設初の教室をつぎの要領でひらきます。教室は料理と書道、スポーツの三つで、帯解・東市・明治・精華・辰市各地区の方で、受講希望者は四月二十八日までに市内柴屋町の市立南部地区公民館（電話㉔五九三一番）か各連絡所へ住所・氏名・電話番号・希望教室名を書いて申し込んでください。定員超過のときは抽選できめます。

【料理教室】趣旨＝日常の食生活にうるおいを持たせ家庭生活を明るくする▽受講者＝一般婦人三十五人▽期間＝五月～七月、毎週木曜日午後一時～四時▽費用＝材料費として一回約二百円▽講師大久保先生（若羽学園）▽その他＝第二期は九月～十二月、第三期は一月～三月に開講の予定。

【書道教室】趣旨＝書道を通じて情操を高める▽受講者＝一般成人三十五人▽期間＝五月～翌年三月（四月、八月、十二月は休講）毎月第一・三金曜日午後一時～四時▽受講料＝無料、実費を徴収することがある。

【スポーツ教室】趣旨＝レクリエーションを兼ねて体位の向上をはかる▽受講者＝一般成人三十人▽種目＝バレーボール、卓球、ソフトボール、水泳、アイススケート、体操、スキー▽期日＝毎週第二・四水曜日。▽講師＝市体育協会指導員▽受講料＝無料、実費を徴収することがある。

高血圧の人に『健康教室』

奈良保健所で

奈良保健所では、高血圧者とかその家族を対象に「健康教室」をつぎのとおり開きます。

受講希望の方は、当日奈良保健所（市内西木辻八軒町）へおこしください。

日時＝四月二十三日（金）午後一時から三時まで

テーマ＝高血圧と心臓病について

三歳児検診

一生のうちで一ばん大切な成長期にある三歳児が、こころとからだの両面で、正しく発育しているかどうかをしらべる三歳児検診（無料）が、つぎの日程でおこなわれます。該当児は昭和四十二年四月二日～同年十月一日生まれの子で、知能テストによる精神的発育状況の検診、からだの発育状況の測定のほか、小児科医による診察や育児相談もあります。検診場所は奈良保健所（市内西木辻八軒町・電話㉓六一七一番）で各日とも受けつけは午前九時三十分～十一時三十分と午後一時～三時の二回です。

▽5月6日　椿井・大宮地区
▽5月13日　平城・東市地区
▽5月20日　大安寺・帯解・明治地区

育児教室

奈良保健所で

ことし成人する子のある母子家庭へ

女手一つで育てあげた愛児が、ことし成人式を迎えた母子家庭のおかあさんを招いてねぎらうとともに、こどもさんの将来を祝い、はげます会をことしも五月にひらきます。ことし成人を迎えられた子（昭和二十六年生まれ）のある母子家庭は、四月二十四日までに市社会福祉事務所福祉課（電話㉔一一一一番）へ申し出てください。

奈良保健所の育児教室の幼児コースが、つぎの日程で開かれます。一歳から二歳までの幼児を持つおかあさんで定員は先着五十人。受講希望の方は同保健所（市内西木辻八軒町、電話㉓六一七一番）へ申し込んでください。おはなしは各日とも午後一時から三時まで。

5月7日「幼児の心の発達について」「事故の応急処置について」

5月19日「幼児のしつけ」

新人へ初心講座

水門婦人句会

三月十五日付「市民だより」でお知らせしましたとおり、市立高円公民館では今年度から「水門婦人句会」（毎週火曜日）をひらくことになりましたが、新入会の新人のために、四月二十一日（水）午後一時から「初心講座」（指導者・右城暮石氏）を開きます。希望者でまだ申し込んでない方は市教育委員会社会教育課（電話㉒一三一三番）へ連絡してください。また当日高円公民館でも受けつけます。

老春の家　三つの集い

映画・将棋・囲碁

「老春の家」では、お年寄りに一日を楽しく過ごしてもらおうと、つぎのように三つの「春のつどい」を催します。市内在住の六十歳以上の方ならどなたでも参加できます。

【映画のつどい】四月二十七日（火）午後一時～四時、上映映画は市政映画「なら」と「父と子」「嫁、夫、姑」「ひいじいさん」料金は無料でまっ茶のサービスもあります。

【春季将棋大会】五月二日（日）午前十一時に集まり正午開始。

【春季囲碁大会】五月五日（水）午前十一時に集まり正午開始。

将棋と囲碁は会費一人三百円（昼食・菓子つき）で、七等まで市長賞を贈ります。参加希望者は四月二十九日までに市内法蓮町鴻の池「老春の家」（電話㉔三一五一番）へ申し込んでください。

大掃除

東部山間部の日程

市の本年度定期大掃除の日程は東部山間部だけがつぎのようにきまりました。大掃除は必ずこの日に実施してください。もし実施日が雨天の場合は翌日にし、その日も雨のときは改めて実施日を指定します。

ゴミは自治会がきめた集積所にその日のうちに出してください。また大掃除が済んだ家は大掃除実施済の証を張り出してください。

四月十八日（日）＝柳生▽二十二日（木）＝大柳生▽二十四日（土）＝東里・狭川▽二十九日（木）＝田原

連休のゴミ収集

五月の国民祝日のゴミ収集はつぎのとおり変更します。

五月三日（月）憲法記念日は五月六日（木）に。▽五月五日（水）こどもの日は五月八日（土）に。なお四月二十九日（木）天皇誕生日のゴミ収集は平常どおり業務をおこないます。

＝清掃事務所